

《8/1(土)13:00~15:00 広島駅~江波駅》

RCCラジオ特別番組 青い653号 未来へ駆けるヒロシマ被爆電車

甦った被爆電車 70年間の想いを辿る生放送

8月1日(土)、RCCラジオ特別番組「青い653号 未来へ駆けるヒロシマ被爆電車」を放送しました。

被爆前から広島を走り、青色の塗装を施し復刻した車両には、横山アナ、河村アナ、詩人のアーサー・ビナードさん、そして被爆当事、路面電車に乗務していたお2人が乗車。広島駅を出発し力強く走る被爆電車の音をバックに、被爆以前・以後の広島や、人々の生活、被爆電車にまつわる話など、当事の趣きが残る車両から伝えました。

被爆当事の記憶を呼び覚ます車両から外に映る現在の平和な広島を眺めながらの放送は、平和への想いをより一層深められる2時間となりました。



■ 女学校時代の思い出を明るく語る笹口里子さん（左）の話に笑みがこぼれる横山アナ



■ 被爆当事の記憶を語る増野幸子さん（左手前）の言葉に引き込まれる出演者



■ 被爆電車をバックに、出演者、スタッフ、広島電鉄の皆さんと集合写真



■ 被爆前の塗装を再現した「被爆電車653号」数々の資料や記憶をもとに再現されました。